

平成26年度研究助成の選考結果について

一般財団法人北海道開発協会開発調査総合研究所
所長代理 草苅 健

当協会では、北海道開発に関する社会科学分野を対象とする平成26年度研究助成を行うため、25年10月上旬から26年2月10日までの間、道内の大学等高等教育機関で研究を行っている研究者及び研究グループを対象にして助成研究を募集しました。

13年目にあたる本年度は、道内各地の大学から28件の応募があり、応募された研究のテーマは、まちづくり、地域開発、NPO、農村・観光・IT・教育、医療、防災などに及びました。

以上の研究について、去る3月13日、当協会に設けた研究助成選考委員会を開催し厳正な審査を行った結果、次表の8件を選考しました。

なお、平成26年度研究助成の選考にあたった選考委員は次のとおりです。(3月13日現在・敬称略)

座長	梶井祥子	札幌大谷大学社会学部教授
委員	内田和男	北海道武蔵女子短期大学学長
〃	田村亨	北海道大学大学院工学研究院教授
〃	今日出人	国土交通省北海道開発局開発監理部次長

当協会では今後とも本研究助成事業を続けていく予定ですので、毎年度作成する研究助成募集要領をご参考のうえ、意欲的なテーマで応募されることを期待しています。

平成26年度研究助成選考結果

(五十音順)

No.	申請者	所 属	テーマ
1	有村 幹治	室蘭工業大学大学院工学研究科 准教授	空間系ビッグデータ適用による北海道地方都市の コンパクトシティ施策立案支援に関する研究
	長谷川裕修	秋田工業高等専門学校 助教	
	松田 真宜	株式会社ドーコン交通事業本部交通部 主任技師	
	浅田 拓海	中央大学 助教	
2	岡田 真弓	北海道大学アイヌ・先住民研究センター 博士研究員	北海道における先住民文化遺産観光の展開可能性に 関する比較研究
	高崎 優子	北海道大学大学院文学研究科 博士後期課程	
3	平岡 俊一	北海道教育大学教育学部釧路校 講師	北海道における「持続可能な地域づくりに資する再 生可能エネルギー導入」促進のための自治体政策と 中間支援組織に関する研究
4	広垣 光紀	釧路公立大学経済学部 准教授	北海道における買物弱者の実態と持続可能な支援策 に関する実証研究
5	藤原 孝洋	函館工業高等専門学校生産システム工学科 教授	災害時情報通信システムの社会実装に関わる教育機 関の役割に関する研究
	鹿野 弘二	函館工業高等専門学校物質環境工学科 教授	
	小林 淳哉	函館工業高等専門学校物質環境工学科 教授	
	三栗 祐己	函館工業高等専門学校生産システム工学科 助教	
6	松尾 優子	苫小牧工業高等専門学校 准教授	輸出先の風土を考慮した北海道産水産物の海外販売 戦略に関する研究
	古屋 温美	室蘭工業大学地域共同研究開発センター 准教授	
7	南 哲行	北海道大学大学院農学研究院 特任教授	アイヌ口碑伝説等により伝承された大規模災害の検 証と現在の防災・減災対策への適用性に関する研究
8	柳村 俊介	北海道大学大学院農学研究院 教授	北海道における鶏卵の生産構造及び生産調整の実態 に関する研究
	高槻 森水	北海道大学大学院農学研究院 修士課程1年	
	大森 隆	北海道大学大学院農学研究院 博士課程	

※所属及び職名は平成26年3月末現在

共同研究